

- ① 次のことがらの「逆」を答えましょう。また、それが正しい場合は○を、正しくない場合は×を書き、反例も書きましょう。

例) aとbのどちらも偶数ならば、abは偶数である。

逆： abが偶数ならば、aとbはどちらも偶数である。

(×) 反例： a = 2、b = 3

- ① $\triangle ABC$ で、 $AB = BC = CA$ ならば、正三角形である。

逆： $\triangle ABC$ で、**正三角形**ならば **$AB = BC = CA$** である。

(○) 反例： なし

- ② $x = 3$ 、 $y = 2$ ならば、 $xy = 6$ である。

逆： **$xy = 6$** ならば、 **$x = 3$ 、 $y = 2$** である。

(×) 反例： **$x = -3$ 、 $y = -2$** など。

- ③ $\triangle ABC$ で、 $\angle A = 90^\circ$ ならば、 $\angle B + \angle C = 90^\circ$ である。

逆： **$\triangle ABC$** で、 **$\angle B + \angle C = 90^\circ$** ならば、 **$\angle A = 90^\circ$** である。

(○) 反例： なし

- ④ 正方形の4つの内角は等しい

逆： **4つの内角**が等しい四角形は、**正方形** である。

(×) 反例： **長方形**
